

## イエメンLNG、原料パイプラインが再び爆破

= 8月、9月に続き3ヶ月連続

イエメンでのLNG生産プロジェクト「イエメンLNG(年産670万トン)」において、原料ガスの輸送パイプラインが再び爆破された。同プロジェクトを操業するイエメンLNG社は、現地時間10月30日の夜10時に液化プラントのあるバルhaf(Balhaf)北方295kmの地点で爆発を確認したと発表した。

原料ガス田・ブロック18鉱区と液化プラントを結ぶガスパイプラインが破壊されたのは8月21日、9月25日に続き3ヶ月連続のこと。

ただ、8月の際には31日にはLNG生産が再開されていた。9月に破壊された時にも10月10日頃には出荷が再開されたようで、共に10日~2週間ほどで復旧が完了している。